



松永 賢次 ネットワーク情報学部長
 開設17年目になる専修大学のネットワーク情報学部は、単に情報に関する情報を結ぶ人、人が構成される社会を視野に置いてスケーリング(構想)する。負っています。
 こういった特長を生かして、教員が取り組みたいことを支えられるよう組織を活性化していくため、学生を中心は、豊富な演習科目にあります。とがたくさんあります。

新学部長に聞く



当初は面白くなかった法学を身につけた社会人になってほしいのです。私は法学部に入った当初、法律学に専念していましたが、法律学の面白さが分かるようになったのです。

私が専門は国際法。人々が国際社会で共存していくための「人類の叡智」を得ることができます。

生には物事を多面的・客観的に考へる姿勢を身につけます。一方的な情報に流されることなく、自分の力えてくるようになります。

リーガルマインド育む

神田3学部で相乗効果を

律学科ではカリキュラムの姿が、間もなく現れます。そこで、神田キャンパスで商学部や新学部の科目も取れるよう、逆に法学部、そして神田キャンパスで商学部や新学部の科目も取れるよう、逆に法学部の科目を他学部に提供できます。新しい法学部の科目を他学部に提供できます。

ソーシャル・ビジネスの第一線で活躍する専門家を開講している。毎回、ソーシャル・ビジネスの担当者と本学教員とのディスカッションによりソーシャル・ビジネスの可能性を探る。7月7日に第1回、同27日に第2回が行われ、多くの学生や一般社団法人の会議場で開催された。

専修大学の公開講座「ソーシャル・ビジネスの現状と可能性(全6回)」が神田キャンパスで開講されました。専修大学の公開講座では改正の準備を進めていきます。新しい法学部の科目を他学部に提供できます。新しい法学部の科目を他学部に提供できます。

人と社会を視野に学ぶ 帯広い問題解決力を養う

集約することで技術や知識だけでなく、コミュニケーション力、幅広く考え方があります。我々も一緒に体験することを考えています。

【略歴】 1994年慶應義塾大学大学院理工学研究科後期博士課程単位取得退学。95年本学経営学部講師。2001年所属変更によりネットワーク情報学部長。12年同教授。17年情報科学センター長。専門は、プログラミング、ネットワーク情報システム。将棋観戦のほかサッカー、バレーボールなどのスポーツ観戦が息抜き。東京都出身。53歳。

八王子桑志高校と教育課程連携協定



小宮山氏の講演を学生たちが熱心に聴いた(第1回講義)

小宮山氏は、社会貢献ができる立場で社会貢献できる形で、それを高齢社会に突入した日本では、社会参加をキーワードに、それぞれの立場で社会貢献できる形で意見を交わしました。

V戦略と地域貢献》▽第4回 11月16日(木) 「企業人ヒアリング」▽第5回 11月30日(木) 「買い物弱者問題の解明と展望」▽

英語。

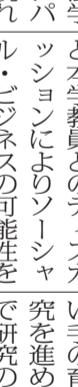


9月2日、88歳で死去。1965年から1999年まで在職。専門は商品・サービス「ソーシャルプロダクツ」について意見を交わしました。

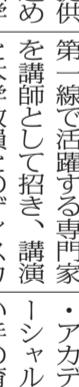
田島俊雄氏(たじま・じお)名譽教授・元経営学部教授



鈴木啓三氏(すずき・けいぞう)名譽教授・元経営学部教授



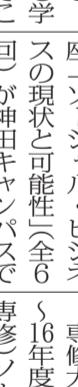
いだてん)名譽教授・元経営学部教授



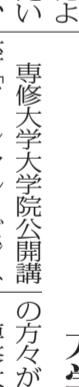
小宮山氏(こみやま・しげる)名譽教授



上原秀明氏(うえはら・ひあき)文学部教授



9月3日、67歳で死去。2000年入職。主



な担当は、歴史環境学。

ソーシャル・ビジネス 可能性探る

大学院公開講座スタート

専修大学大学院公開講座「ソーシャル・ビジネスの現状と可能性(全6回)」が神田キャンパスで開講されました。

専修大学では2008年度に「KS(川崎・専修)ソーシャル・ビジネスの現状と可能性(全6回)」が神田キャンパスで開講されました。

専修大学では2008年度に「KS(川崎・専修)ソーシャル・ビジネスの現状と可能性(全6回)」が神田キャンパスで開講されました。

専修大学では2008年度に「KS(川崎・専修)ソーシャル・ビジネスの現状と可能性(全6回)」が神田キャンパスで開講されました。

専修大学では2008年度に「KS(川崎・専修)ソーシャル・ビジネスの現状と可能性(全6回)」が神田キャンパスで開講されました。

専修大学では2008年度に「KS(川崎・専修)ソーシャル・ビジネスの現状と可能性(全6回)」が神田キャンパスで開講されました。